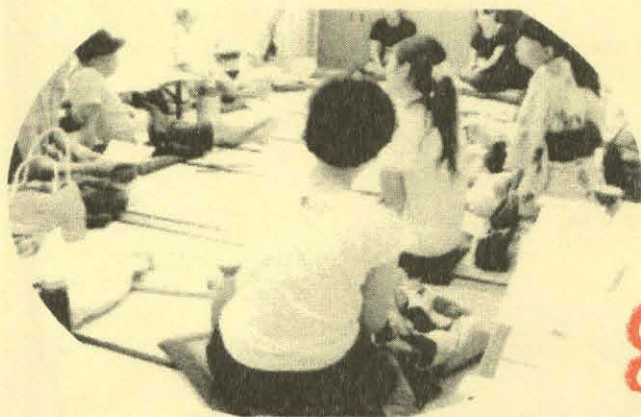
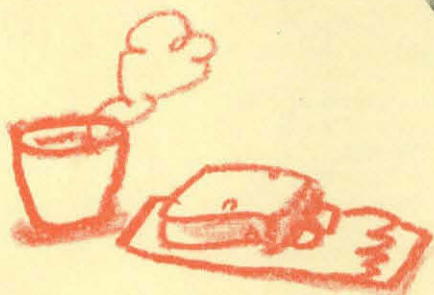


bunbun cafe

bun bun cafeは、おいしいお菓子とお茶でなごみながら原発や放射能に関するおしゃべりや情報交換をする場です。

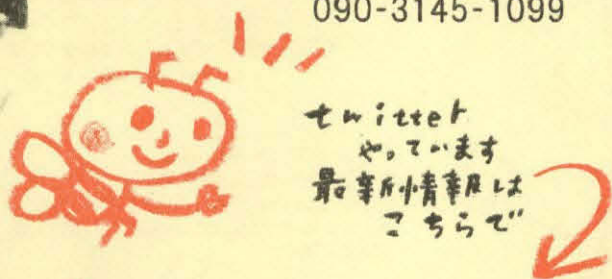
'11年2月に「核燃サイクル」について初歩から学び話し合う場としてスタート。原発事故後は「原発、放射能」に関する情報や不安を共有しながら、年齢、性別などを問わず幅広い層の人が安心してしゃべれる場をつくりたいと2年間続けてきました。


最近の動向についてのミニレクチャーもあります。2ヶ月に1度位のペースで開いています。



日時: Vol.14 4月14日(日) 14時~17時
場所: 青葉区中央市民センター
(青葉通り仙台銀行本店うら)
場所は予定になります

お茶お菓子代: 300円
主催: ぶんぶんカフェ
予約・お問い合わせ: cafebunbun@gmail.com
090-3145-1099



 bunbun_sendai

なんで bun bun cafe、というの？

蜜を採っても花を壊さないミツバチは持続可能性の象徴。その羽音は英語でbuzzといい、バズ・コミュニケーションは「ロコミ」という意味。本当に必要なことを草の根で伝えていく——という、映画「ミツバチの羽音と地球の回転」の鎌仲ひとみ監督のメッセージからきています。

大切なこと、必要なことを、私たちもミツバチのようにぶんぶんしながら伝えて、人の輪を広げたいと思っています

参加者は？

年齢性別を問わず幅広い層の方が来ています。放射能が気になるけれど話す人がいなくて…という方ぜひ。お話を聞くだけでもいいかな…という人も歓迎。託児はありませんが、お子さまと一緒にどうぞ

レクチャーのお話は ~~多々良哲~~ さん

生活協同組合「あいコープみやぎ」専務である多々良さんは音楽(David Bowieなど)好きです。パンクでロックな精神にあふれたミニレクチャーはおすすめです！
(要は分かりやすいということ(0^-))



スグッ 77°ロフィール



東京の西部八王子の出身、夫の転勤で青森を経て東北生活は15年超。原発事故の時は中間の存在にとっても救われました。お芝居やダンスを観たり、美味しいものを食べに行ったり作ったりが好き(は)

下町育ち、宮城に移って20年。子育ても終了〜^^って喜んでるのもつかの間、震災とじーちゃん介護で娘のいる京都に拠点を移すことになりました。が、息子は仙台なので行ったり来たり、これからはあっちこっちでbunbun頑張ります！^^ (れ)



新米ママです。ただいま産休中(や)

普段は、仕事と編み物をする毎日、ときどきクッキーを焼いてすごしています。原発や再処理工場のことも忘れずに生活しようと思い、bun bun cafeに参加しています(ふ)



三陸海岸生まれの私、手遅れにならないうちに新しい未来をみんなで作っていきたいね。年とともにますます和の文化に親しみを感じています(ゆ)

仙台市若林区出身。絵を描いたり、ライブに行ったり、紙をちぎって糊でつなげたり日々。祝鳥を知ってから、原発の必要性に疑問を持ち、わからないなりに勉強中(ほ)

